

## 5.未設定のパソコンでインタラクティブスタディが使えるかチェックし、使えるようにする方法

1.パソコンで Internet Explorer を起動して動作確認ページを開き、インタラクティブスタディが使えるかチェックする

予定日	完了日	お客様	SSP
		役職名・名前	担当者名

■「インタラクティブスタディ スタディサーバfor Web」製品情報 動作環境のページを事前にお確かめください。

<http://www.study.gr.jp/product/istudy/server/spec.html>

- 1) インターネットにアクセスできる状態で  
スタディシリーズのホームページの「サポート」ページ にアクセスして  
動作環境情報「インタラクティブスタディ 教材動作環境のチェック」をクリックします。

<http://www.study.gr.jp/support/index.html>

サポート | スタディシリーズ - Microsoft Internet Explorer  
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)  
アドレス(O) http://www.study.gr.jp/support/index.html 移動

スタディ シリーズ  
**STUDY SERIES** 「考える」を育み、「わかる」をサポートする教育用ソフトウェア

製品情報 サポート 活用情報

ホーム > サポート

サポート

動作環境情報

スタディシリーズをご利用頂くための動作環境を説明したページです。

動作環境情報へ

**インタラクティブスタディ 教材動作環境のチェック**  
学習者用コンピュータでインタラクティブスタディの教材が動作する環境を満たしているかどうかを判定します。

動作環境情報  
よくある質問  
ダウンロード  
素材ダウンロード

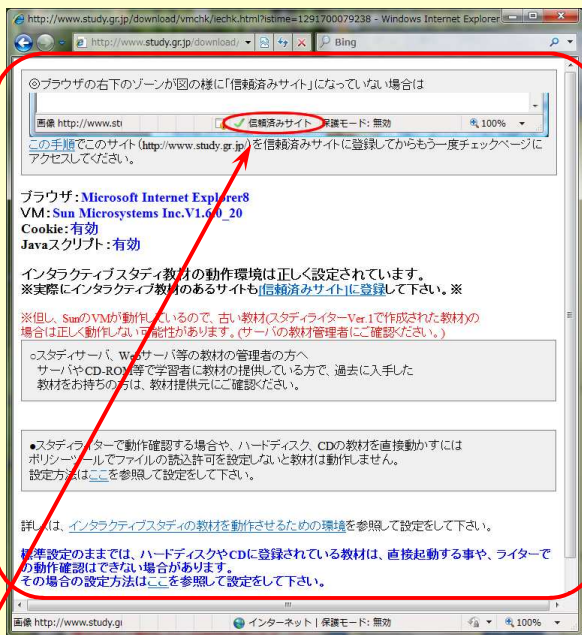
- 2) メッセージが表示され、しばらくすると画面が切り替わります。

環境確認中！しばらくお待ちください  
この画面が切り替わらない場合は、JavaScriptが動作できない状態です。

※画面が切り替わらなかった場合は、[こちら](#)でブラウザの設定を見直してください。

ウィンドウを閉じる

しばらくすると、下の画面が表示されます。

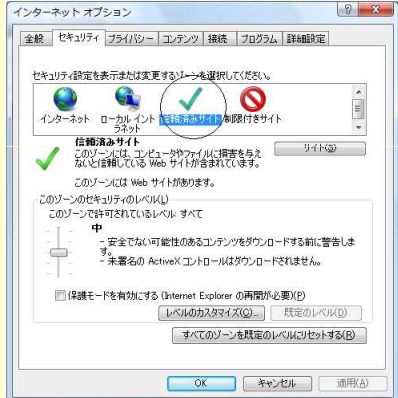


メッセージが表示されるので、画面の指示に従い、必要な設定を行います。

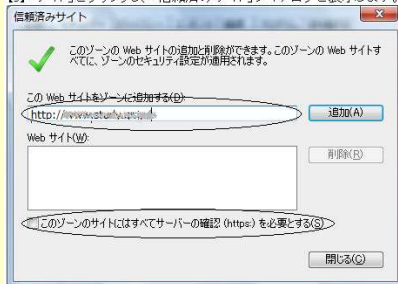
## 信頼済みサイトの設定手順

【1】ブラウザのメニューバーで「ツール」→「インターネットオプション」を選択。

【2】「セキュリティ」タブをクリックし、「信頼済みサイト」をクリックします。

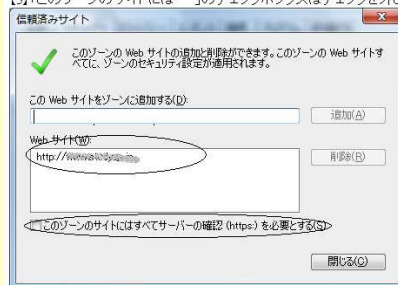


【3】「サイト」をクリックし、「信頼済みサイト」ダイアログを表示します。



【4】「次の Web サイトをゾーンに追加する」の箇所に、「http://www.study.gr.jp」を記入します。

【5】「このゾーンのサイトには...」のチェックボックスはチェックを外し、「追加」「OK」をクリック。



【7】Webサイトに追加された事を確認したら、「OK」を押す

【8】一旦ブラウザを閉じてから、もう一度チェックページにアクセスしてください。

(a) 正常に設定が行われていると、下の画面が表示されます。

ブラウザ: Microsoft Internet Explorer8  
VM: Sun Microsystems Inc.V1.6.0\_20  
Cookie: 有効  
Javaスクリプト: 有効

Java VMのバージョン

インタラクティブスタディ教材の動作環境は正しく設定されています。

(b) この画面が表示された場合は、Sun の JavaVM バージョン 1.5 に対応した教材を使う必要があります。

ブラウザ: Microsoft Internet Explorer5.5  
VM: Sun Microsystems Inc.V1.5.0\_04  
Cookie: 有効  
Javaスクリプト: 有効

Java VMのバージョン

インタラクティブスタディ教材の動作環境は正しく設定されています。

※但し、SunのVMが動作しているのに、古い教材(スタディライターVer.1で作成された教材)の場合は正しく動作しない可能性があります。(サーバの教材管理者にご確認ください。)

#### Java VM 1.6.0\_22 での動作に関する注意事項

(2010年11月)

JRE1.6.0\_22にアップデートした場合はPCを再起動する必要があります。ブラウザのみの再起動ではIEがハングアップしたり落ちたりする場合がありますので、必ずPCを再起動してから教材の動作確認を行ってください。

また、セキュリティも強化されているため、「信頼済みサイト」に登録していない場合は動作しない場合もあります。

それでも動作しない場合は、JRE1.6.0\_22のリリースノートに記載されている事項に該当している可能性がありますのでリリースノートを確認の上、対策を行うか、他のバージョンのVMをご利用下さい。

リリースノートURL

<http://java.sun.com/javase/ja/6/webnotes/6u22.html>

※以下の画面が表示された場合は、Javaがインストールされているか確認してください。  
Javaがインストールされていない場合はダウンロード、インストールを行います。

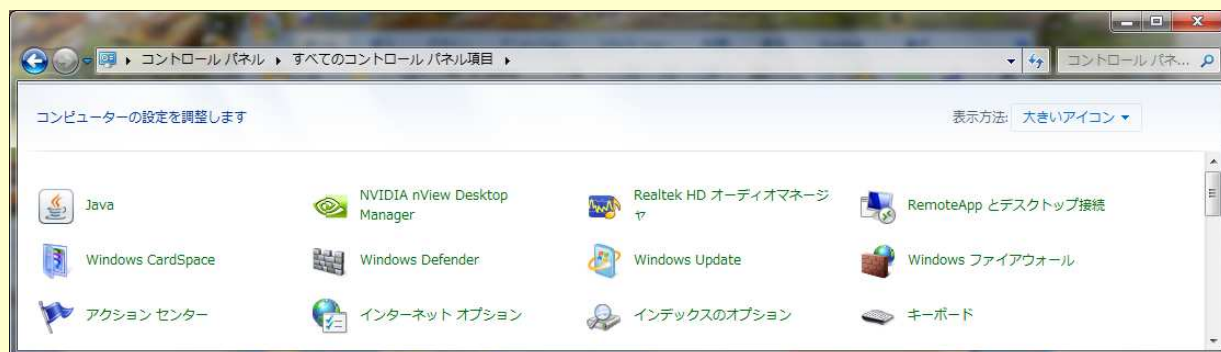
**JavaVMがインストールされていないか、JavaVMが利用できない状態です。**

#### Java VM の確認方法

コントロールパネルを開きます。

Javaの項目がある場合はJavaVMがインストールされています。

Javaの項目が無い場合はJavaVMがインストールされていません。



## ●JavaVMがインストールされていない場合

Java Runtime Environment (JRE) をインストールして下さい。(ダウンロード手順はここ)

(2010年4月)

1. Internet Explorer で [Sun VM ダウンロードページ](#) (<http://www.java.com/ja/download/>) を開きます。(クリックすると開きます)
2. ダウンロードする Sun VM のバージョンが現在動作確認できている最新の対象バージョン [ Version 6 Update 20 ]であることを確認し、3. に進んでください。

表示される Sun VM のバージョンが上の対象バージョンでない場合、または自身でアプレット回答をプログラム作成される方は、以下の「【※注意】・対象バージョンでない場合、または自身でアプレット回答をプログラム作成される場合」にしたがってダウンロードとインストールを行ってください。

**【※注意】・対象バージョンでない場合、または自身でアプレット回答をプログラム作成される場合**

- A. <http://java.sun.com/products/archive/index.htm> を開き、JDK/JRE-6 のリストから 6 Update 20 を選択し、[go] ボタンをクリックします。
- B. [Download JRE] をクリックします。  
※自身でアプレット回答をプログラム作成される方は、[Download JDK] をクリックしてください。
- C. 「セキュリティ警告」のダイアログが出た場合は、「はい」をクリックしてください。
- D. Platform で Windows を選択し、I agree to the Java ... をチェックして、Continue ボタンをクリックしてください。
- E. [Windows Offline Installation] 又は [Windows Online Installation] の .exe ファイルのリンクをクリックしてください。  
[ファイルのダウンロード]ウィンドウが開いたら、[保存]を選択してデスクトップ等にファイルを保存してください。
- F. ダウンロードしたファイルをダブルクリックして、指示に従ってインストールしてください。
- G. インストールが完了したら、4. に進んでください。

3. [ 無料 Java のダウンロード ] ボタンをクリックすると自動的にダウンロードが開始されます。指示に従ってインストールしてください。

※自動的にダウンロードが開始されずに「インストールの確認」画面が表示される場合、対象バージョンの Sun VM が既にインストールされています。その場合は、このページの [ Java のバージョンの確認 ] ボタンをクリックしてインストールされている Sun VM のバージョンを確認してください。「正常な設定です」と表示された場合は、Sun VM は既に正常にインストール、設定されています。そのまま 4. に進んでください。

4. Internet Explorer のメニューの「ツール」-「インターネットオプション」を選択します。
5. 「詳細設定」タブを選択し、「< applet >に JRE 1.6.0\_20(\*) を使用(再起動が必要)」のチェックボックスにチェックが入っていなければチェックを入れます。  
(\*) Javaソフトウェアのバージョン名は異なる場合があります。
6. OK ボタンを押して「インターネットオプション」を終了し、Internet Explorer を終了します。
7. コントロールパネルの「プログラムの追加と削除」を開いて、今回インストールした以外の JRE がある場合は、削除を行ってください。

## MPEG動画の再生確認

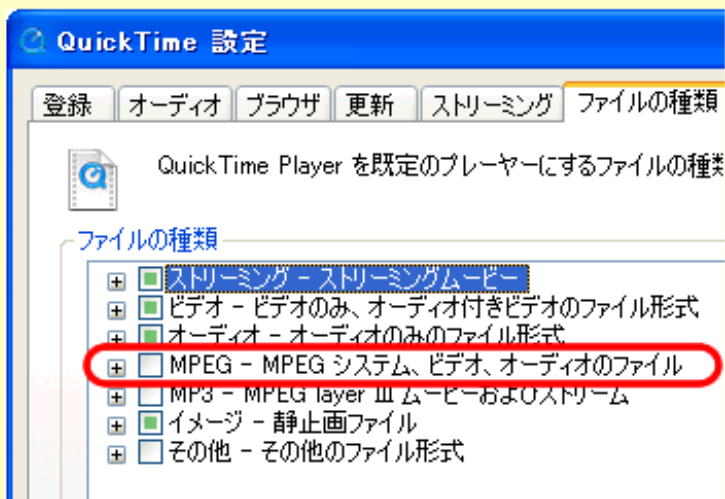
① <http://www.study.gr.jp/support/is/mpegcheck.html> を開き、動画が再生されるか確認

### インタラクティブスタディ MPEG 動画の再生確認



上の動画がうまく表示されない場合は、  
MPEG の再生に Windows Media Player 以外が関連付けされてい  
て、  
QuickTime がインストールされている場合が考えられます。  
その場合は、以下の確認と設定を行ってください。

1. QuickTime Player を起動
2. メニューから  
編集 -> 設定 -> QuickTime 設定 を選んで  
「ファイルの種類」タブをクリックし、「MPEG - ...」の行の  
チェックを  
外してください。



## 2.プロキシ設定を確認する

プロキシサーバを使用している場合、スタディサーバの接続はキャッシュしない設定にするため、例外設定する必要があります。  
スタディサーバ for Webのアドレスを事前に確認しておいてください。

### 例外設定するスタディサーバのアドレス

内容	本校設定値	予定日	完了日	お客様	SSP
				役職名・名前	担当者名

#### ・ proxy経由せずにスタディサーバに接続できる場合：

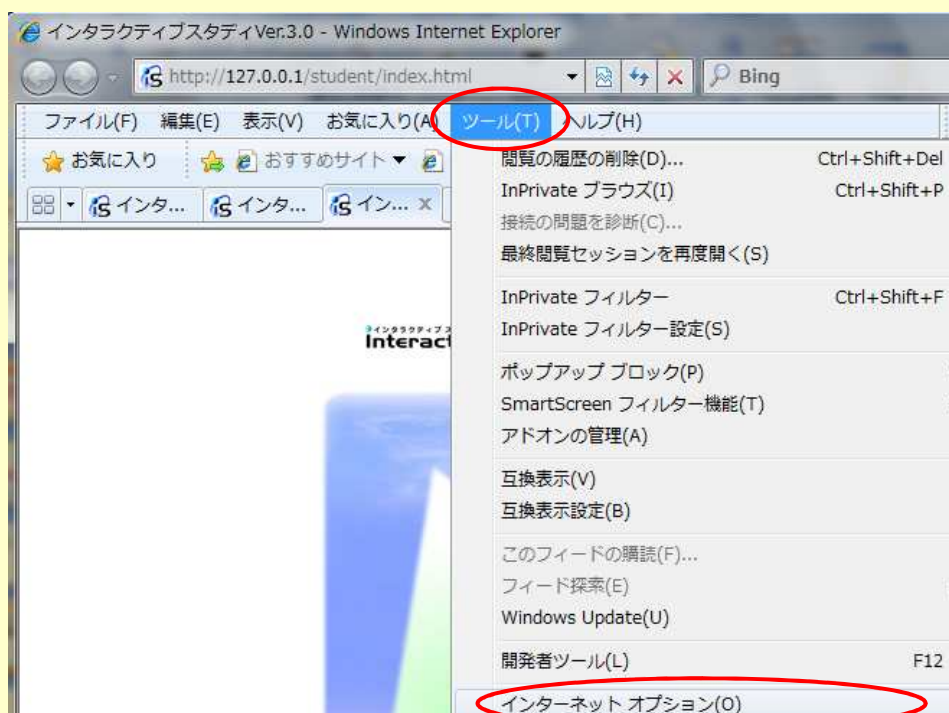
IEのproxy例外にスタディサーバを追加します。  
下の「プロキシの設定方法」に従って設定を行ってください。

#### ・ proxy経由でしかスタディサーバに接続できない場合：

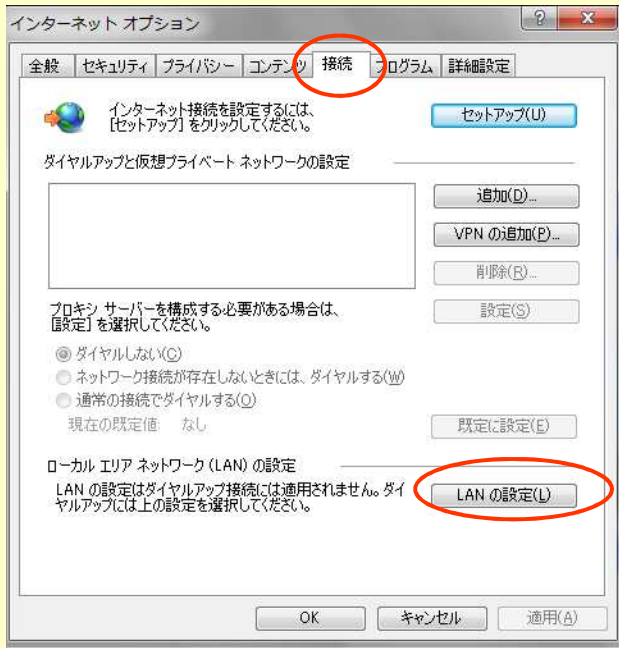
proxyサーバ側の設定でスタディサーバへの接続はキャッシュしないようにする必要があります。 proxyサーバの管理者にスタディサーバのアドレスを連絡して、キャッシュしないよう設定を依頼してください。

## プロキシの設定方法

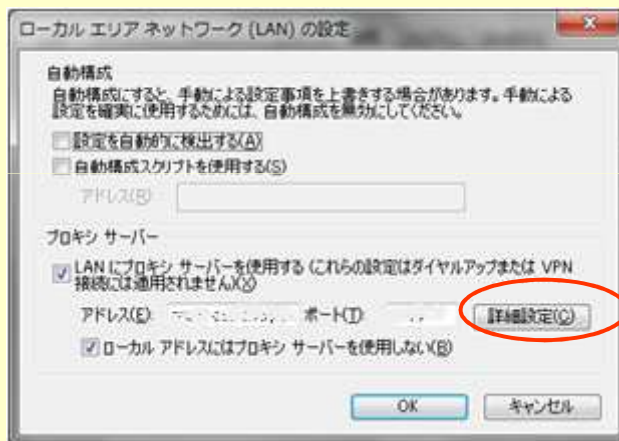
① IEを起動し、<ツール> - <インターネットオプション>を選択



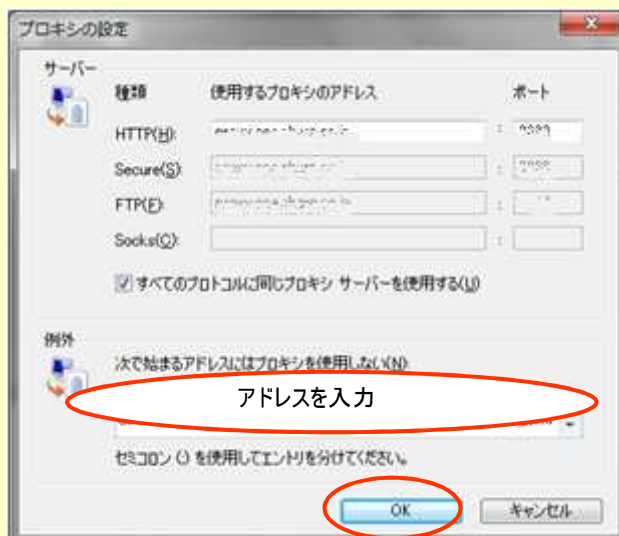
② [接続]タブ [LANの設定]をクリック



③ プロキシサーバの[詳細設定]をクリック



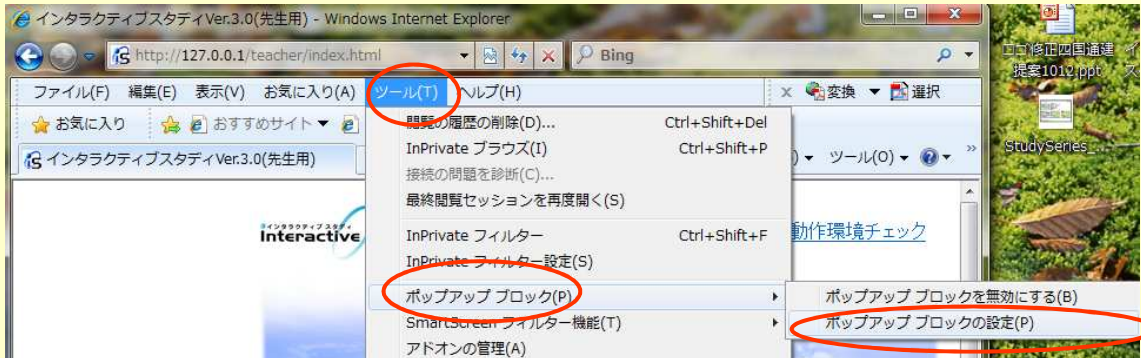
④ 例外 に実際にスタディサーバの接続で使用しているアドレスを入力し、[OK]をクリック



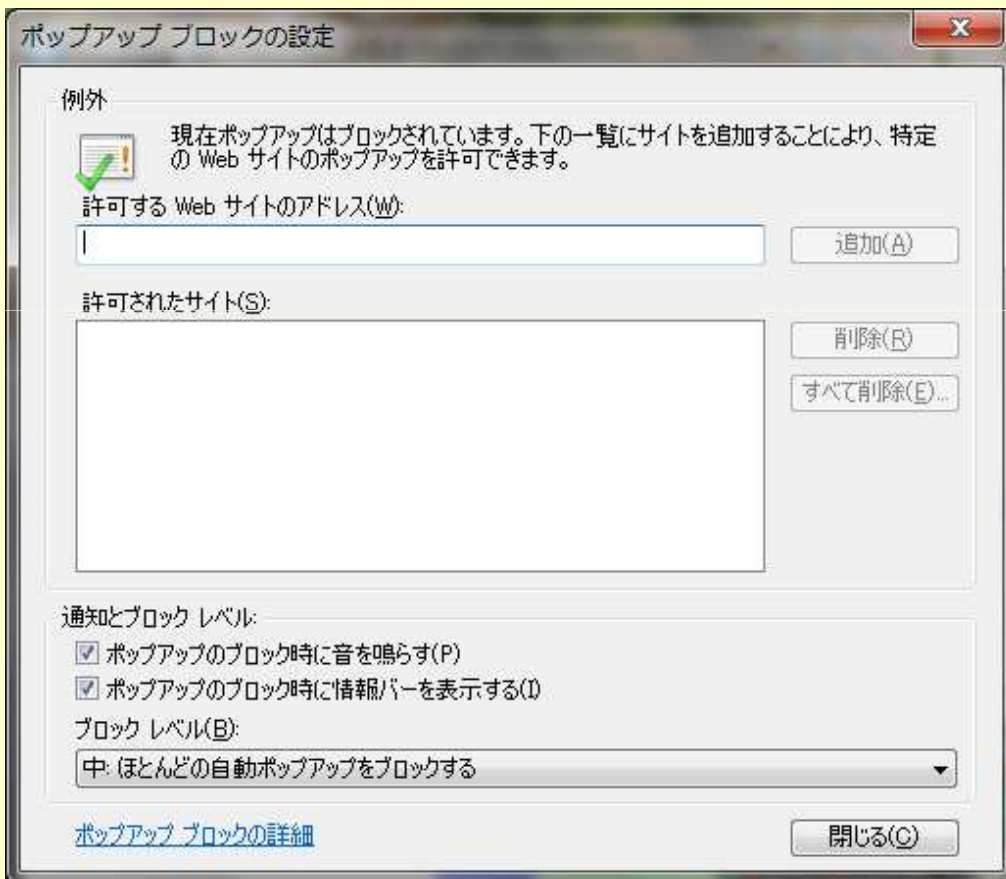
⑤ [OK]をクリックしていき、プロキシ関連設定終了

### 3.ポップアップブロックの設定

- 1) インターネットエクスプローラを起動し、[ツール]メニューの [ポップアップブロック]、[ポップアップブロックの設定] を選択してください。



- 2) スタディサーバのアドレスを追加して、ポップアップを許可してください。



※ポップアップのブロックを行うツールバー (Google、Yahoo などのツールバー) やソフトウェアを使用している場合は、同様にスタディサーバのポップアップをブロックしないよう設定を行ってください。